資料２

「第四次防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画」策定のためのアンケート調査について（お願い）

市民の皆さまには、日頃より地域福祉の推進にご理解とご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

本市と本市社会福祉協議会では誰もが安心して明るく楽しく暮らしていけるまちづくりを推進するため、「第四次防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画」を令和８年に策定します。

本アンケート調査は、市民の皆さまが日頃感じておられることなどをお聞きし、今後の福祉行政へ活かしていくために実施するものです。

つきましては、市内にお住まいの１８歳以上の方から、２，０００人を無作為に選ばせていただきましたので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願いします。

令和６年(2024 年)７月

防　　府　　市
防府市社会福祉協議会

【ご回答にあたって】

・本アンケート調査は、**封筒のあて名のご本人**がお答えください。
・回答は、黒のボールペン又は鉛筆で直接アンケート調査票にご記入ください。
・質問ごとに、あてはまる項目を選び○で囲んでください。
「その他」にあてはまるときには、その番号を○で囲むとともに、（　）内に具体的な内容を記入してください。

なお、質問によってご回答いただく方が限られる場合があります。ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の質問にお進みください。

・ご記入がお済みになりましたら、お手数ですが本調査票を同封の返信用封筒に入れて、**令和６年８月３０日（金）までに**、お近くの郵便ポストへ投函してください。（切手は不要）

・インターネットでご回答いただくこともできます。
質問内容は同じですので、**郵便かインターネットのどちらかで、上記の期限まで**にご回答ください。
※インターネットでご回答いただく場合は、右の二次元コードを読み取るか、下記の URL を入力の上、回答フォームを開き、ご回答ください。
https://logoform.jp/f/L2oJM

・ご回答いただいた内容は、統計的に処理しますので、本アンケート調査の目的以外で使用することはありません。

【お問合せ先】
防府市福祉部　福祉総務課　（8：15~17：00　土日、祝日を除く）
TEL（０８３５）２５－２３４９　　FAX（０８３５）２５－２５４９
Email　shakai@city.hofu.yamaguchi.jp

アンケート回答用紙

◎あなた自身のことについておたずねします。

該当する項目を○で囲んでください。

問１　性別について

1　男性	2　女性	3　その他	4　回答しない

問２　年齢について（令和６年８月末現在）

1　18～19 歳	2　20～24 歳	3　25～29 歳	4　30～34 歳
5　35～39 歳	6　40～44 歳	7　45～49 歳	8　50～54 歳
9　55～59 歳	10　60～64 歳	11　65～69 歳	12　70～74 歳
13　75～79 歳	14　80～84 歳	15　85～89 歳	16　90 歳以上

問３　職業について

1　会社員	2　公務員	3　自営業(農林漁業)	4　自営業(商工業)
5　専門職(開業医、弁護士、文筆家等)	6　パート・アルバイト		
7　学生	8　団体職員	9　無職	
10　その他（　　）			

問４　現在の世帯構成について

1　ひとり暮らし	2　夫婦だけの世帯	3　夫婦と子どもだけの世帯
4　高齢者(65 歳以上)の親と未婚の子どもだけの世帯		
5　母親または父親と子どもだけの世帯	6　三世代以上で暮らす世帯	
7　その他（　　）		

問５　お住まいの地区は

1　牟　礼	2　松　崎	3　佐　波	4　勝　間
5　華　浦	6　新　田	7　野　島	8　向　島
9　中　関	10　華　城	11　西　浦	12　右　田
13　玉　祖	14　富　海	15　小　野	16　大　道

問６　居住歴について

（(1) には防府市の居住年数を、(2)と(3)にはあてはまるもの１つに○）

(1) 防府市に住んで何年ですか。　（　　）年　※合計年数でお答えください。

(2) 下記についてお答えください。（あてはまるもの１つに○）

1　防府市で生まれ、ずっと同じ場所に住んでいる
2　防府市で生まれ、市内の違う場所から転居してきた
3　防府市で生まれ、市外に住んだことがあるが、帰ってきた
4　防府市以外から転入し、ずっと同じ場所に住んでいる
5　防府市以外から転入し、市内の違う場所から転居してきた

(3) 今後の住まいの予定についてお答えください。（あてはまるもの１つに○）

1　現在と同じ場所に住む予定
2　防府市内の別の場所に住む予定
3　防府市以外に転出する予定
4　わからない

◎あなたの地域での生活についておたずねします。

問 7　「地域」とはどういった範囲のことだと思いますか。（あてはまるもの 1 つに○）

1　となり近所	2　班
3　町内会・自治会	4　地区（問 5 に示した市内 16 地区）
5　小学校区	6　中学校区
7　市全体	8　その他（　　）
9　わからない	

問 8　地域に対する愛着度と今後も住み続けたいという意思がありますか。（あてはまるもの各 1 つに○）

(1)住んでいる地域が好き	1　そう思う　2　まあそう思う　3　あまりそう思わない 4　そう思わない
(2)今後も防府市に住み続けたい	1　そう思う　2　まあそう思う　3　あまりそう思わない 4　そう思わない

問 9　地域での付き合いは、どの程度していますか。（あてはまるもの 1 つに○）

1　よく付き合っている
2　ある程度付き合っている
3　あまり付き合っていない
4　まったく付き合っていない

問 10　地域での付き合いは、どの程度が望ましいと思いますか。（あてはまるもの 1 つに○）

1　住民すべてが困ったときに助け合う
2　気の合う住民同士が困ったときに助け合う
3　困ったときに助け合うことまではしないが、住民みんなが行事や催しに参加する
4　困ったときに助け合うことまではしないが、住民同士で世間話や立ち話をする
5　困ったときに助け合うことまではしないが、住民同士であいさつを交わす
6　地域での付き合いは必要ない
7　その他（具体的に　　）

問 11　地域の行事や活動についてどのように感じていますか。（あてはまるもの 1 つに○）

1　もっと行事や活動を増やしてほしい
2　今の行事や活動でちょうどよい
3　今の行事数や活動内容を見直した方が良い
4　もっと行事や活動を減らしてほしい
5　わからない
6　その他（具体的に　　）

裏面もあります

問 12　あなたは仕事以外に地域で活動されていますか。（あてはまるもの１つに○）

1　現在活動している
2　過去に活動したことがある
3　活動したことがない

（問 12 で「1」を回答された方におたずねします。）

問 12－(1)　地域でどのような活動をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1　自治会・町内会の活動	2　地区社会福祉協議会の活動
3　学校・ＰＴＡ等の活動	4　子ども会の活動
5　婦人会（部）の活動	6　老人クラブの活動
7　商工会・農協・森林組合・生協などの協同組合の活動	
8　スポーツ・レクリエーション活動	9　趣味・娯楽などのサークル活動
10　上記以外のボランティア・NPO 団体などにおける地域活動	
11　組織に属さない個人の活動	
12　その他（具体的に　　）	

（問 12 で「1」を回答された方におたずねします。）

問 12－(2)　問 12－(1)であげられている活動をされている理由として、どのようなものがありますか。（主なもの１つに○）

1　地域や社会に貢献したいから	2　自分の知識や経験を活かしたい(積みたい)から
3　友人や仲間を増やしたいから	4　生活にはりあいを持たせたいから
5　身近な人に誘われたから	6　様々な情報を手に入れたいから
7　健康を維持したいから	8　何となく
9　その他(具体的に　　)	

（問 12 で「1」を回答された方におたずねします。）

問 12－(3)　新型コロナウイルス感染症拡大以降、地域での活動に影響や困りごとがありますか。（あてはまるもの１つに○）

1　ある
2　ない

（問 12－(3)で「1」を回答された方におたずねします。）

問 12－(4)　ある場合、どのような影響や困りごとですか。（あてはまるものすべてに○）

1　感染しないか不安	2　コロナに対する個人の認識の差
3　行事・会議の減少	4　地域の連携・コミュニティが希薄になる
5　地域活動の停滞	6　運営スタッフの減少
7　資金面に関わる問題	
8　その他(具体的に　　)	

（問 12 で「2」もしくは「3」を回答された方におたずねします。）

問 12－(5)　現在、地域で活動されていない理由として、どのようなものがありますか。
（主なもの１つに○）

1　時間がないから	2　経済的な余裕がないから
3　一緒に活動する仲間がいないから	4　健康や体力面で自信がないから
5　活動の内容や方法がわからないから	6　移動の手段がないから
7　地域の人とのつきあいが面倒だから	8　参加する気持ちがないから
9　家族の理解が得られないから	
10 その他(具体的に　　)	

（問 12 で「2」もしくは「3」を回答された方におたずねします。）

問 12－(6)　今後地域の活動に参加しようと思いますか。（あてはまるもの１つに○）

1　そう思う	2　まあそう思う
3　どちらともいえない	4　あまりそう思わない
5　そう思わない	

問 13　今住んでいる地域社会*に満足していますか。（あてはまるもの１つに○）

1　満足している	2　ある程度満足している	3　あまり満足していない
4　満足していない	5　わからない	
6　その他（具体的に　　）		

※「地域社会」とは、ある一定の地域に共通した社会的特徴をもって成立している生活共同体（コミュニティ）を示します。

問 14　地域社会の役割についてどのようなことを期待しますか。
（あてはまるものすべてに○）

1　災害や緊急事態が起きたときの対応	2　ごみ収集など日常生活における協力
3　お年寄りのお世話などの相互扶助	4　教育や子育て支援の場
5　リサイクル活動や自然保護の活動	6　お祭りなど住民間の交流の場
7　特にない	
8　その他（具体的に　　）	

「だれもがワンボラ」運動
マスコット　つぼみちゃん

裏面もあります

問 15　今後、どのようなことを地域社会の目標にしていくべきだと思いますか。
（あてはまるもの 5 つまで○）

1	安全・安心に暮らせる地域社会
2	他人への思いやりがある人が多い地域社会
3	心にゆとりがある人が多い地域社会
4	この地域に暮らせてよかったと思える地域社会
5	生活満足度の高い人が多い地域社会
6	環境に優しい生き方ができる地域社会
7	仕事の充実感が高い地域社会
8	地域の生産力が高く、所得の多い地域社会
9	生き心地のよい地域社会
10	全ての方に居場所と出番のある地域社会
11	自由に発言ができる地域社会

問 16　子ども・高齢者・障害者にとって暮らしやすいまちだと思いますか。
（あてはまるもの各 1 つに○）

(1)子どもにとって	1	満足	2	まあまあ満足	3	普通	4	やや不満	5	不満
(2)高齢者にとって	1	満足	2	まあまあ満足	3	普通	4	やや不満	5	不満
(3)障害者にとって	1	満足	2	まあまあ満足	3	普通	4	やや不満	5	不満

（問 16 でひとつでも「4」又は「5」を選んだ方におたずねします。）

問 16－(1)　不満に思う理由は何ですか。（あてはまるもの 3 つまで○）

1	地域住民の理解や協力が少ない	2	交通機関が不便・利用しにくい
3	買い物などが不便	4	生活の悩みを相談できる窓口が少ない
5	日常生活を支えるサービスが少ない	6	利用しやすい公共施設が少ない
7	道路の段差が多かったり、歩道が整備されていないなど外出しにくい		
8	身近に働く場所がない	9	利用しやすい医療機関が少ない
10	リハビリや療養のための施設が少ない	11	防犯・防災対策が十分ではない
12	親子で遊べる場所がない	13	その他（　　）

問 17　現在、悩んでいること、困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1	健康に関すること	2	家族に関すること
3	子育てや教育に関すること	4	介護に関すること
5	経済的な問題に関すること	6	就職に関すること
7	職場内、学校内の問題に関すること	8	生きがいに関すること
9	隣近所との関係に関すること	10	防犯に関すること
11	人が少なくなり地域の行事が行えないこと	12	災害に関すること
13	デジタル化への対応	14	将来の生活への不安
15	生活上の困りごと（ごみ出し、買い物、掃除、食事など）		
16	今のところ悩んでいること、困っていることはない		
17	その他（具体的に　　）		

問 18　悩みや困りごとを誰かに相談しますか。（あてはまるもの１つに○）

1　する
2　しない

（問 18 で「1」を回答された方におたずねします。）

問 18－(1)　悩みや困りごとを相談するとき誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

1	家族・親戚	2	知人・友人	3	隣近所の人
4	職場の人	5	市の相談窓口や職員	6	民生委員・児童委員
7	自治会の役員	8	病院や薬局	9	社会福祉協議会
10	社会福祉施設	11	福祉員・友愛訪問グループ員		
12	地域包括支援センター	13	その他　（　　）		

（問 18 で「2」を回答された方におたずねします。）

問 18－(2)　悩みや困りごとを誰にも相談されない理由は何ですか。(あてはまるもの１つに○)

1	自分で解決できるから
2	誰にも相談したくないから
3	プライバシーが守られるか心配だから
4	どこに相談したらよいかわからないから
5	相談しても良い内容かどうかわからないから
6	その他（具体的に　　）

問 19　日常生活が不自由になったときに、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1	安否確認の声かけ	2	話し相手
3	買い物の手伝い	4	家事の手伝い
5	お弁当の配食	6	通院などの外出の手伝い
7	短時間の子どもの預かり	8	高齢者などの見守り
9	災害時の手助け	10	ごみの搬出
11	相談窓口の紹介	12	病気等緊急時の手助け
13	その他（　　）	14	特にない

裏面もあります

問 20　地域で困っている人がいた場合、どのような手助けができますか。
（あてはまるものすべてに○）

1	安否確認の声かけ	2	話し相手
3	買い物の手伝い	4	家事の手伝い
5	お弁当の配食	6	通院などの外出の手伝い
7	短時間の子どもの預かり	8	高齢者などの見守り
9	災害時の手助け	10	ごみの搬出
11	相談窓口の紹介	12	病気等緊急時の手助け
13	その他（　　）	14	特にない

◎福祉についておたずねします。

問 21　「福祉」という言葉からどのようなことを思い浮かべますか。
（あてはまるもの 3 つまで○）

1	助け合い	2	しあわせ	3	ゆたかさ	4	きずな
5	安心	6	協力	7	不自由	8	暗い
9	不安	10	子ども	11	高齢者	12	障害者
13	弱者	14	介護	15	ヘルパー	16	ボランティア
17	バリアフリー	18	健康	19	生活	20	施設
21	制度	22	権利	23	措置	24	募金
25	不必要なもの	26	お金	27	偏見		

問 22　福祉への関心はありますか。（あてはまるもの 1 つに○）

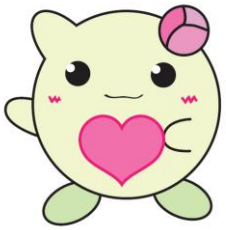
1　とても関心がある
2　ある程度関心がある
3　あまり関心がない
4　まったく関心がない

（問 22 で「1」又は「2」を選んだ方におたずねします。）

問 22－(1) 特にどの福祉の分野に関心をお持ちですか。　（あてはまるもの 1 つに○）

1	子どもに関する福祉	2	高齢者に関する福祉
3	障害者（児）に関する福祉	4	生活困窮者※に関する福祉
5	その他[1～4 以外の福祉]（具体的に　　）		

※「生活困窮者」とは、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者をいいます。



問 23　福祉サービス※の情報はどこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1　家族・親戚	2　近所の人・友人・知人
3　民生委員・児童委員	4　学校や職場
5　市広報（ほうふ）やパンフレット	6　市のホームページ
7　市役所の窓口（保健センター等出先機関を含む）	8　社会福祉協議会の窓口や広報・パンフレット
9　地域包括支援センター・介護支援専門員	10　福祉サービスの事業所またはその職員
11　保健所(山口県健康福祉センター)	12　医療機関（医師・看護師等）や薬局
13　NPO やその他の民間団体	14　新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等
15　市ホームページ以外のインターネットサイト	16　その他（　　）
17　特にない	

※「福祉サービス」とは、適切な日常生活を営むことができるよう、介護・障害・子ども・生活困窮などの住民の福祉ニーズに合わせて提供されるサービスのことです。

問 24　福祉サービスを安心して利用するために、市では今後どのようなことに取り組む必要があると思いますか。（あてはまるもの 2 つまで○）

1　福祉サービスに関する情報提供を充実する
2　適切な相談対応やサービスの選択の支援
3　苦情や事業者とのトラブル解決の支援体制
4　サービスの内容を評価する仕組みを整える
5　行政やサービス事業者の情報公開を進める
6　福祉にかかわる法律や制度の学習機会を増やす
7　サービス利用者の権利を保護する仕組みを作る
8　その他（具体的に　　）
9　わからない

問 25　お住まいの地区の民生委員・児童委員をご存知ですか。（あてはまるもの 1 つに○）

1　知っている
2　知らない

（問 25 で「1」を回答された方におたずねします。）

問 25－(1)　民生委員・児童委員が行う活動として、ご存知の内容を選んでください。（あてはまるものすべてに○）

1　日常生活の悩みや心配ごとの相談
2　福祉に関する情報の提供
3　高齢者など支援が必要な人への訪問
4　子どもに関する相談
5　関係行政機関の依頼による事実確認
6　適切な支援やサービスへのつなぎ役
7　いずれも知らない

裏面もあります

◎社会福祉協議会についておたずねします。

問 26　地域福祉の推進を図るために諸活動を行っている防府市社会福祉協議会をご存知ですか。（あてはまるもの１つに○）

1　名前も活動内容もよく知っている
2　名前は聞いたことがあるが活動内容はよく知らない
3　名前も活動内容も知らない

（問 26 で「1」又は「2」を回答された方におたずねします。）

問 26－(1)　どのようにして防府市社会福祉協議会を知りましたか。
（あてはまるもの１つに○）

1　社会福祉協議会の広報誌を見たことがある
2　新聞やテレビで見たり、ＦＭラジオで聞いたことがある
3　家族や友人から話を聞いたことがある
4　福祉員・友愛訪問グループ員から話を聞いたことがある
5　民生委員・児童委員から話を聞いたことがある
6　社会福祉協議会が主催する事業に参加したことがある
7　社会福祉協議会が実施する福祉サービスを利用したことがある
8　地域の活動やボランティア活動を通じて知った
9　その他（具体的に　　）

（問 26 で「1」又は「2」を回答された方におたずねします。）

問 26－(2)　防府市社会福祉協議会の仕事について、どのような印象を持っていますか。
（あてはまるもの１つに○）

1　高齢者などの支援が必要な人の見守り活動を進めるところ
2　障害のある人に関する支援をするところ
3　子どもに関する支援をするところ
4　ボランティア活動を支援するところ
5　暮らしの困りごとについて相談を受けるところ
6　福祉に関する研修会を実施するところ
7　募金や寄付を集め、いろいろな事業を行っているところ
8　その他（具体的に　　）

問 27　今後、防府市社会福祉協議会にどのような役割を期待しますか。
（あてはまるものすべてに○）

1　福祉サービスの提供
（介護保険サービス、金銭管理、移送サービス、買い物支援、福祉サービス利用支援など）
2　ボランティア活動の推進・支援
3　住民への働きかけ（見守り活動、仲間づくりなど）
4　住民の福祉意識の醸成（福祉に関わる人材の養成など）
5　困った時の相談支援
6　福祉に関する情報提供
7　生活困窮者への生活支援
8　地域で活動する団体等への資金援助
9　その他（具体的に　　）

問 28　市内の全地区（15 地区〔右田・玉祖は 1 地区〕）に地区社会福祉協議会がありますが、あなたが住んでいる地区社会福祉協議会の事務局の場所及び活動内容をご存知ですか。（あてはまるもの 1 つに○）

1　事務局の場所も活動内容も知っている
2　事務局の場所は知っているが、活動内容は知らない
3　事務局の場所は知らないが、活動内容は知っている
4　事務局の場所も活動内容も知らない

問 29　地域の助け合い組織としての自治会で福祉活動が行われていることをご存知ですか。
（あてはまるもの 1 つに○）
（活動例：見守り訪問活動、ふれあい・いきいきサロンの開催、会食会などの開催、福祉部だよりの発行など）

1　知っているし、活動にも参加している
2　知っているし、過去に活動したことがある
3　知っているが、活動には参加したことがない
4　知らない

裏面もあります

問 30　ボランティア活動に参加していますか。（あてはまるもの１つに○）

1　参加している
2　過去に参加したことがある
3　参加したことはない

（問 30 で「1」又は「2」を回答された方におたずねします。）

問 30－(1)　どのようなボランティア活動をしていますか（いましたか)。（あてはまるものすべてに○）

1　高齢者への支援	2　障害者への支援	3　子育て支援
4　保健・医療活動	5　社会教育活動	6　環境活動
7　その他（具体的に　　）		

（問 30 で「3」を回答された方におたずねします。）

問 30－(2)　参加されなかった理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1　なかなか時間があわないから	2　なかなかきっかけがないから
3　体力に自信がないから	4　どういう活動をするのかよくわからないから
5　知らない人との付き合いが面倒だから	6　自分に何ができるかわからないから
7　一緒に参加する人がいないから	8　自分の時間を大切にしたいから
9　なんとなく敷居が高いから	10　お金がかかるのか不安だから
11　家族の協力・理解が得られないから	
12　その他（具体的に　　）	

◎地域福祉についておたずねします。

地域福祉とは、地域に住んでおられる方々が安心して暮らすことができるように、地域住民や行政、関係機関・団体等が互いに協力しながら住みよい地域づくりを進める取り組みのことです。

問 31　あなたは、「防府市地域福祉計画・防府市地域福祉活動計画」という計画をご存知ですか。（あてはまるもの１つに○）

1　知っている
2　知らない

問 32　地域福祉を推進するために、あなたご自身の役割として重要だと思われるものは何ですか。（あてはまるもの１つに○）

1　隣近所との密接な関係を持つ
2　地域内でのボランティア活動に積極的に参加する
3　地域内での趣味を活かした交流活動に積極的に参加する
4　多様な価値観の中で、お互いを尊重し合う
5　地域の課題を自分に当てはめ、共有し合う
6　その他（具体的に　　）

問 33　地域福祉を推進するために、行政の役割として重要だと思われるものは何ですか。
（最も重要視しているもの１つに○）

1　地域における福祉サービスの向上を図る
2　福祉に関するわかりやすい情報を提供する
3　地域活動への資金的な支援を充実させる
4　地域活動などを行う拠点を確保する
5　地域で活躍されている人や団体等の連携づくりを支援する
6　お互いに助け合うという意識を醸成する
7　福祉活動の意義と重要性の周知に努める
8　福祉活動に携わる人の育成や支援する人を配置する
9　個人の趣味や活動を活かせる場所を提供する
10　困っている人を早く発見し、支援できる仕組みをつくる
11　その他（具体的に　　）

問 34　地域福祉を推進するために、社会福祉協議会や社会福祉施設（例：特別養護老人ホーム、障害者支援施設、保育所等）などの役割として重要だと思われるものは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1　活動内容を積極的にアピールする
2　専門職員などの人材の確保、育成に努める
3　サービスの質の向上に努める
4　地域に開かれたサービスを行い、地域との密接な連携を図る
5　気軽にサービスが利用できるように努める
6　住民からの信頼の確保に努める
7　利用しやすい施設などの充実を図る
8　その他（具体的に　　）

問 35　あなたは、今後 NPO やボランティア活動に参加するとしたらどういったものに関することをしてみたいですか。（あてはまるものすべてに○）

1　高齢者への支援	2　障害者への支援	3　子育て支援
4　保健・医療活動	5　社会教育活動	6　環境活動
7　その他（具体的に　　）		

問 36　あなたは、どのような条件が整えば NPO やボランティア活動に参加しやすくなると思いますか。（あてはまるもの２つまで○）

1　自分にあった時間や内容	2　自分の仕事や特技を生かせるもの
3　活動資金の援助が充実されている	4　平日夜間や休日にボランティア養成講座を受講できる
5　友人や家族と一緒にできる	6　家族や職場の理解が得られる
7　自分が所属する学校や職場が行う活動	8　ボランティアグループに加入できる
9　身近な団体や活動内容に関する情報提供がある	10　活動のメリットを感じられる
11　その他（具体的に　　）	

裏面もあります

問 37　次の防災に関する言葉の意味を知っていますか。聞いたことがあるものではなく、ある程度内容がわかっているものすべてに○をしてください。

1　大雨に関する気象情報	2　大雨注意報	3　竜巻注意情報
4　高潮注意報	5　大雨警報	6　土砂災害警戒情報
7　高潮警報	8　記録的短時間大雨情報	9　大雨特別警報
10　高齢者等避難	11　避難指示	12　避難場所
13　避難所	14　ハザードマップ	15　土砂災害警戒区域

問 38　災害に対して何を準備していますか。（あてはまるものすべてに○）

1　避難場所を決めている	2　いつも水を確保している
3　防府市緊急告知防災ラジオを持っている	
4　非常持出品を準備している	5　連絡手段を決めている
6　家具等を固定している	
7　家を災害に強くしている（耐震補強や敷地を高くして建てた等）	
8　防府市メールサービス（防災メール）を登録している	
9　何もしていない	10　その他（　　）

（問 38 で「1」を回答された方におたずねします。）

問 38－(1)　避難指示が出たときや災害発生時、まず、どこに避難しますか。
（あてはまるものすべてに○）

1　親戚・知人宅	2　自治会館（集会所）	3　神社や寺
4　公民館	5　学校	6　その他（　　）

問 39　あなたが周辺で孤独死や児童虐待などに遭遇した時、まず、どこに連絡等をすべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1　警察・交番	2　市・地域包括支援センター・こども家庭センター
3　近隣の人	4　民生委員・児童委員
5　自治会役員	6　社会福祉協議会
7　直接訪問する	8　何もしない
9　わからない	10　その他（　　）

問 40　子どもに対する福祉教育（思いやりの心や福祉への理解と参加の心を育てる教育）をどのように行うべきだと思いますか。（あてはまるもの１つに○）

1　学校教育の中で学ぶ	2　家庭の中で親から学ぶ
3　地域の活動などを通じて学ぶ	4　生活していく中で自然に身につく
5　特に必要ない	6　その他（　　）
7　わからない	

問 41　これからの福祉サービスの水準と費用負担の関係についてどのようにお考えですか。
（あてはまるもの 1 つに○）

1　サービスを現在の水準に上乗せするには、応分の負担増は仕方ない
2　サービスを現在の水準を維持するためには、負担増は仕方ない
3　サービスの現在の水準は維持すべきだが、不要なサービスを縮小・削減したうえで、応分の負担を求めるべきである
4　負担増とならないために、サービス水準は下がっても仕方ない
5　その他（具体的に　　）
6　わからない

◎権利擁護に関する制度についておたずねします。

（**権利擁護とは**、認知症や障害などにより、判断能力が十分でない方の権利の代弁・弁護を行い、その人が安心して生活できるように支援することをいいます。）

問 42　あなたは、権利擁護に関する以下の制度について知っていますか。（1 つずつに○）

①　成年後見制度	1　内容まで知っている 2　名前は知っているが、内容は知らない 3　知らない
②　日常生活自立支援事業	1　内容まで知っている 2　名前は知っているが、内容は知らない 3　知らない
③　市民後見人	1　内容まで知っている 2　名前は知っているが、内容は知らない 3　知らない
④　任意後見制度	1　内容まで知っている 2　名前は知っているが、内容は知らない 3　知らない

成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害等により判断力が不十分となった場合、本人に代わって財産管理や福祉サービスの利用契約などの法律行為を行う後見人等を家庭裁判所が選任する制度です。

日常生活自立支援事業とは、日常的な金銭管理・福祉サービスの利用料の支払いや福祉サービスについての利用補助を行います。

市民後見人とは、家庭裁判所から選任された市民の方で、認知症や障害などにより判断能力が十分でない方の生活を、地域福祉活動として身近な立場で支援します。

任意後見制度とは、将来、判断能力が不十分になったときに備え、後見人になってもらいたい人と契約を結んでおく制度で、任意後見人は、本人の判断能力が不十分になってから後の財産管理や介護や住まいの確保など、さまざまな契約を行います。

裏面もあります

問 43　成年後見制度について相談できるところをご存知ですか。（あてはまるものすべてに○）

1　法テラス（弁護士・日本司法支援センター）
2　市役所（高齢福祉課、障害福祉課）
3　地域包括支援センター
4　防府市成年後見センター（防府市社会福祉協議会）
5　介護支援専門員（ケアマネージャー）・居宅介護支援事業所
6　相談支援専門員（障害）・障害相談支援事業所
7　知らない

問 44　成年後見人ができることは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1　身体介護
2　本人に代わって契約（売買契約、賃貸借契約など）
3　身元保証人や身元引受人
4　手術時の医療行為の同意
5　財産管理（預貯金、不動産などの管理）
6　買い物
7　身上監護（施設の入退所や病院の入退院手続き、介護保険手続き等）
8　通院介助
9　結婚、養子縁組の判断
10　死後事務（遺体の引き取りや葬儀、医療費の精算、賃貸住宅の解除など）

問 45　あなた自身将来において不安に思っていることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1　日常の金銭管理（日常の買い物、支払い等）が出来なくなる
2　身の回りの事が出来なくなる
3　財産の管理や家（土地）等の処分
4　借金問題
5　悪徳商法に騙されること
6　身体的（病気等）なこと
7　契約（施設等）が出来なくなる
8　親なき後の子供の将来（生活等）
9　相続や遺言について
10　その他（具体的に　　）

問 46　地域福祉に関してご意見、ご要望などがありましたらご自由にお書きください。

質問は以上です。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。このアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れ、**８月３０日（金）**までに郵便ポストに投函してください。